



2021.11.14 七五三ミサ

『主において常に喜びなさい(フィリピ4:4)』
助任司祭 洗礼者ヨハネ 森 智宏

待降節第三主日の朗読のテーマは『喜び』になっており、この日の第二朗読でもパウロは『主において常に喜びなさい。重ねて言います。喜びなさい(フィリピ4:4)』と教えています。「待降節なのに、なぜ喜び」と感じる方もいらっしゃるでしょうが、私たちが主の到来が近づいていることを想起しつつ、その希望をいつも絶やさないように、「喜びのうちに」主を待つように招かれているからです。このパウロの言葉の中に、私たちが主の救いを待つ時に取るべき態度が示されているように思えます。

この時期になるとフィリピに居た頃、クリスマス前に行われていた「シンパンガビ」という慣習を思い出します。フィリピではクリスマスの九日前のミサを、典礼色を白にし、栄光の賛歌を用いながら、夜、もしくは早朝に捧げ、普段より多くの人々と共に盛大に祝いながら主の降誕を待ち望みます。私もその時期には、早朝4時、6時、夜8時のミサの奉仕をしていました。正直、体力的にかなりきつかったですし、ちょうど台風が来た日もありましたので大変だったことが記憶に残っています。それにも関わらず多くの人々がミサに与っていたことに、本当に驚かされました。ミサに参加している方々の話を聞いていると、普段の生活の貧しさや多くの問題を抱えている人々も少なくなかったのですが、それでも「イエスが私たちを救ってください」という希望を絶やさずに、熱心にミサに与っている姿が強く私の印象に残っています。

さて、私たちはコロナ禍という稀に見る困難の中で過ごしていますが、主の降誕を待つ私たちは、

(次ページへ続く)

平日のミサ時刻:

月曜日・水曜日・木曜日・土曜日 午前7時
第3土曜日 午前10時30分 子供のミサ(小聖堂)
火曜日 午後7時
金曜日 午前10時 初金曜日 午後7時

主日のミサ時刻:

土曜日 午後5時 (ミサ後、聖体礼拝)
日曜日 午前8時・9時30分・11時・午後6時
Sunday Mass in English 9:30 am
(in the Marian Hall)
ベトナム語のミサ 第4日曜日 午後2時

(前ページより)

この救いの希望を絶やさないうように招かれています。困難や苦悩の中にありながらも、主の助けにいつも信頼に、希望の灯を絶やさないことが「主において、いつも喜ぶ」ことなのだと思います。主の降誕を待つ私たちが、主の慈しみと助けへの希望を絶えず絶やすことなく祈ることが出来るよう、共に祈りましょう。

典礼一口メモ

♪ 香部屋の窓から♪ 第46回
「バラ色と青色」のお話

※リバイバル

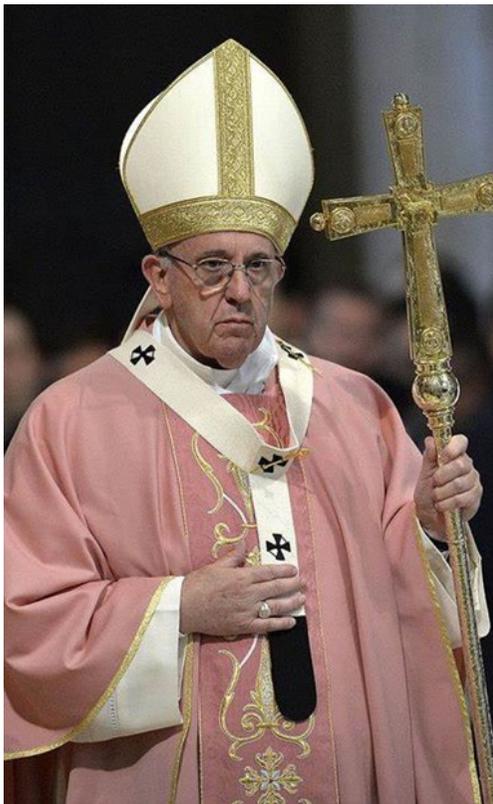
典礼委員長 新内飛鳥

前回の記事で典礼色について書きましたが今回はその中でバラ色と青色をピックアップしてお伝えしようと思います。ミサやほかの典礼で使われる色は緑、紫、白の出番が多く所々に赤が使われるというのが印象です。今日紹介する色は限られた日の典礼にしか使いません。バラ色と呼ぶには色が明るくピンクに近いのですが、個人的な感じ方としてピンクと呼んでしまふうとなんだか軽い感じがするのだから敢えてバラ色と呼ばせていただきます。桃色や桜色も含め

す。待降節と四旬節は紫色で過ぎるのですが待降節の第3主日と四旬節の第4主日に限りバラ色を使います。喜びの色と呼ばれます。紫色は私たちの贖いや回心、節制、待つことを表します。待降節は主の降誕をひたすら待ち望み慎み深く過ぎます。四旬節は主の復活で頂点を迎える聖週間を準備する時期として謙虚な心で過ごします。その心の在り様を表す色が紫色です。待降節の第3主日はガウデーテ(喜びなさい)と招かれて

いることから「喜びの主日」とも呼ばれ、アドベントクランツの4本のろうそくも3本目に火が灯されます。4週をかけての主の降誕に向かう準備も、あと一息というところへ到達し教会は喜びに包まれます。四旬節の第4主日はレターレ(歓喜なさい)と招かれ、これは贖いの時期として過ごしている四旬節がいよいよ聖週間という荘厳な時を迎えるにあたっての大きな喜びを「バラの主日」として迎えます。第一朗読のイザヤ書では「荒れ野よ、荒れ地よ、喜び躍れ、砂漠よ、喜び、花を咲かせよ」と朗読されます。この花が

バラなのかどうかはよく解りませんがそう理解すると解り易いのかもしれません。この色の祭服は南山教会にもあります。さて青色ですが、天の色と呼ばれマリア様のシンボルカラーの青です。マリア様の澄み切った広い心が青空を思い起こさせるからでしょう。そのため神の母マリア、聖母の被昇天など聖母に関する祝日に使うことが出来る典礼色です。南山教会でも使用例があります。古い写真ですが聖母の被昇天で司式司祭のストラに使いました。このストラは当時の主任司祭の私物でしたから、現在は南山教会にはありません。



※2001年8月 聖母被昇天祭の写真です。

福者カルロ・アクティスの ドキュメンタリー上映会

ご参加下さった皆様から、たくさんのご感想のコメントを頂きました。DVDの貸出しもしておりますので関心のある方は広報委員までお知らせください。



クリスマスツリーの設置 お手伝い下さった皆様、ありがとうございました。



愛のよるこび の家族年 の祈り



聖母マリアの汚れなき御心への奉獻の祈り
（十二月八日の無原罪の聖マリアの祭日のミサの中で祈りました。）

無原罪の聖母、慈しみ深い御母、罪人のよりどころなる聖マリアよ、あなたの汚れなく清いみ心に、私たちの南山教会、私たち自身と私たちのすべてを特別に奉獻いたします。この奉獻によつて、私たちは、洗礼の約束を、あなたのご保護に支えられて、あなたとともに果たすことができるのを喜んでいきます。

また、私たちは、福音によつて強く求められている内的回心に励むよう努めます。それは、私たちが各自の個人生活と社会生活における安易な妥協、罪への執着から解放されて、あなたとともに全人類に対する神の救いのご計画の実現のために働く者となるためです。

いとも優しく、憐み深い御母よ、私たちは、全生涯、日々の生活の中で、すべての出来事を神に方向付け、そのみ旨を優先して選ぶ決意をあなたにお委ねいたします。

それは教会の母なるあなたの御心に合せて、現代の社会の中で犯されている多くの罪の結果としてのあらゆる災いと悪の脅威が取りのぞかれ、神の救いの御業が実現されるよう願うためです。また、そのため

に、祈りと償いの精神を深めながら、感謝の祭儀と使徒的活動に積極的に参加し、尊いロザリオの祈りを大切にしたいと思えます。

実社会において、キリスト信者としての使命と責任を自覚して、正しい生活に励み、特に心と体の純潔を重んじながら、福音にかなった生活をもつて信仰の生きた証となるよう心がけます。

さらに私たちは、教皇、司教、司祭たちと一致して、教会の指導に忠実に従います。祈りと愛による教皇との一致は、正しい信仰生活の基礎であると確信して、教皇のうえに、あなたの母としての特別なご保護をお祈りいたします。

おわりに、私たちは、私たちとふれ合う人々を、救い主の母であり、すべての人々の母であるあなたへの正しい信心へと招くよう、努力します。そして、信頼に満ちた心をもつてあなたを仰ぎ、すべての人々の救い主である御子イエスへのあなたの優しく力強い取り次ぎを祈ります。慈しみ、恵みあふれる、幸いなみ母マリア、わたしたちのために祈りください。アーメン

*カトリック祈祷書「祈りの友」カメル修道会 宇治修道院、編集者 カルメロ神父 1989年より引用し、始めの部分を変更しました。



七 五 三 ミ サ

11月14日



ミ ニ 縁 日

11月14日



司祭団より

12月5日

クリスマスミサが控えています
が、皆様引き続きご協力をいた
だきますよう、よろしくお願
いいたします。

報告・連絡事項

1. ご降誕祭ミサの予約状況につ
いて

順調に予約の受付を行って
います。一部時間のごミサは既
に定員となっております。予約
された方でも半券の提出が
ありません。このままですと
ミサに空きが出る状況とな
りますので、速やかに提出
をお願いします。

12月25日のごミサはまだ
空きがあります。

2. 成人男性信徒の「聖書の
分かち合い」の実施について

男性の為に聖書の分かち
合いをする事で相談をヨセフ
会班長会で行いました。ヨセフ
会のメンバーであるかに関
係なく、ご都合が合えば毎
月第3主日の12時からご
参加ください。1月23日
開催予定ですが、場所など
の詳細は別途ご案内致しま
す。

3. 避難訓練中止に伴う避難訓
練・防災関連説明会について

(防災プロジェクト代表代理)

11月21日9時半ミサ終了
後、20名の方の出席にて会
が行われました。避難経路・
ストレッチャー・車いす・担
架・AEDの説明が行われま
した。

4. ナザレ館の建設についての進
捗報告

・アスベストの検査について、
パウロ神父、神戸さん、丸尾
さん立会いのもとサンプルの
採取が行われました。建設業
者から見積もりを取ったところ、
462万円となり、以前の700
万円より安く済みます。

・ナザレ館の建設は約3か月の
遅れとなっておりますが、来年
のクリスマス前までは引渡
しの予定です。年内に内部解
体年明けから足場の組み立て
が始まります。名古屋市の
側溝の修理が行われます。

また従来教会敷地と思われ
ていた部分の一部が名古屋
市の土地と判明しました。

・工事にあたり電気系統の工
事が必要ですので、10万円
にて電気工事を行います。

5. 宣教師牧評議会のブロック協
議会について

・新成人を祝う教区新年の集
いが1月16日に布池教会にて
ミサのみ行われますが、ティ
ーパーティーなどは行われ
ません。共同祈願を南山教
会が「新成人のために」を
担当します。

・金銀祝のお祝いについては
聖香油ミサの中で行い、該
当者にはカードが送られま
す。

・意見交換の中で、小教区
の規約見直しについて、東
山教会と恵方町教会は、実
行に移しています。

・結婚と葬儀に対しての考
え方をマニュアル化しては
との意見がありました。
・6つ共同祈願がされます
が、その内新成人の為に
祈りを南山教会が担当し
ます。

6. 来年待降節から変更とな
る奉献文について

何もしない訳ではなく南
山教会としても着々と進め
ています。

審議・相談事項

1. 今後の新型コロナウイルス感
染症対策について

日々変化する状況の中ですが、
慎重を期して対策は引き続
き行われるべきとのご意見
がありました。

2. クリスマスミサの実施につ
いて

クリスマスミサの実施可否
については、緊急事態宣言
が発令されない限り、現状
の対策を引き続き行えば
開催して良いとの判断で
す。

①事前準備

○救急時対応奉仕者(医師・
看護師)をお願いする(12月
24日16時、18時、20
時は確保済み)

○献金の方法についてはヨセ
フ会が担当します。

12月24日16時はヨセフ
会が献金計算を行い、事務
所へ預けます。18時、20
時は献金袋に入れた献金を
神父様に渡します。12月
25日の4つのごミサ(8
時、9時半、11時、15
時)はヨセフ会が献金計算
を行い、事務所へ預けま
す。

○一般信者の皆様が椅子を
動かさない為、椅子を設
置し、余分なものはしま
う。

12月19日に椅子出しを
行います。

○12月21日・22日・23
日…予約人数より各ミサの
当日整理券の必要枚数を
計算し券を作成する。

②当日(12月24日・25
日)(受付) 各ミサにて

以下の受付・案内を行う。
マリア会・その他(必要人員
2名)

聖堂玄関受付にて券を提示していただき、予約券を回収・集計、当日券の配布を行う。

当日券がなくなり次第、入堂を制限し次のミサ・翌日のミサを案内する。

※諸事情により事前予約が出来ない方の為に当日受付を行う、ミサ開始30分前より聖堂前受付にて当日整理券にお名前・連絡先をご記入・提出していただく。

(案内) 各御降誕祭ミサにて以下の内容で案内係を行う。ヨセフ会・その他(必要人員4名)

・聖堂入口・聖堂玄関(内扉前)内が密にならない様、玄関内入場を制限する。(必要人員1名)

・聖堂玄関(内扉前)・受付を済ませ、入堂するように案内する。マスク着用等のチェックなど、通常ミサでの案内係を行う。(必要人員1名)

・聖堂内での案内・座席への案内、前からつめていただく為、座席を案内する。その後、後方の丸椅子の座席を案内する。(必要人員2〜3名)

・聖堂内での温度管理…16度以下になったら、一部の扉閉める。(責任者)

・各ミサの受付・案内の責任者(各ミサ1名)をヨセフ会にて担当する。

・ヨセフ会では、すでに申し出のあった信者の皆さんに、各ミサの案内係の責任者と献金収容の係を決めて対応を行います。

※クリスマスミサは寒いので、受け付けの方などが使用できる休憩室を準備します

3. 次期運営委員長の人選について
現運営委員長の森さんが2年の任期満了を迎えますので、次期人選を1月一杯を目安に進めていきます。

4. その他
①手芸の会が展示即売会を12月3日に実施し、二十万四千五百円がナザレ館に寄付されました。

②1月1日に献金箱を出すか出さないかを検討しましたが、ナザレ館建設のための特別献金として設置します。

③クリスマスミサでは先唱奉仕者のみ歌います。

◎各会報告

①要約筆記の会

・備品を入れる棚を買い替えた(2,440円)

②典礼委員会

・11月14日9時半ミサにて七五三の祝福

・11月21日9時半ミサにて入門式
・11月28日皆様の協力でツリーを立てることが出来ました。感謝いたします。

※イルミネーションの点灯は24日からです。

・12月5日(日) 宣教地召命促進の日に当たり、神言神学院のコミュニティと共に9時半ミサを捧げました

・12月8日(水)無原罪の聖マリアの祭日に当たります。(火)19時、(当日)7時、10時、19時にミサがあります。各ミサの中で奉献の祈りを捧げます。

・12月11日(土)、12(日) 共同回心式
・12月24日(金)16時、18時、20時、22時 主のご降誕 夜半のミサ

・12月25日(土)8時、9時半、11時、15時 主のご降誕 日中のミサ
・12月25日(土)17時 聖家族のミサ

・12月26日(日) 聖家族
・12月31日(金)7時、10時、19時 年末感謝ミサ ※19時は英語ミサ

・2022年1月1日(土)8時、9時半、11時 新年平和ミサ 神の母マリア

※11時のミサで新成人の祝福をし

ます。大切な祭日に当たり、ニケアを唱えます。

③教会学校
12月19日(日)9時30分ミサ後
クリスマス劇
マリア館ホールにて。

運営委員会よりのお願ひ、
24日20時のクリスマスミサ予約券の32〜43 88〜90 96〜105番の券をお持ちの方、予約手続きが完了しておりません、教会事務所まで券を持参して頂き手続きを終了して頂きます様お願いいたします。

次回運営委員会1月9日

本紙4面にナザレ館建築の工程表を掲載いたしました。
ご確認頂きます様お願いいたします。また12月13日より中庭が使えなくなりしますのでご注意ください。自転車置き場は司祭館横の駐車場になります。

運営委員長 森



「教会の未来は、根が深く、純粹な信仰の完全性に基づいて生きていく人たちから発することのできたそうなるでしょう。教会の未来は、単にその場しのぎの対応をする者や、他人を批判して自分が無謬の物差しであると思ひ込む者からは生まれません。また、より簡単な道を選ぶ者や、信仰の情熱を避けて、偽りで時代遅れのもの、専制的で律法主義的なもの、人に要求するもの、人を傷つけ、自分を犠牲にすることを強いるものすべてを宣言する者からも生まれません。もつと積極的に言おうと、教会の未来は、いつものように、聖人によって、つまり、その日のスローガンよりも深く心を探り、他の人が見ているよりも多くのことを見ている、彼らの生活がより広い現実を包含している人びとによって再構築されるでしょう。人を自由にする「無欲」は、日々の小さな自己犠牲の行為の忍耐によってのみ達成されません。」

この記事は1969年のドイツのラジオ放送で、ジョセフ・ラツツインガー神父（後の枢機卿、教皇ベネディクト十六世）が話されたインタビューの要約を抜粋したものです。

信者の消息

帰天 神の栄光にあずかれますように

11/21 ペトロ 粕谷 靖彦 (84歳)



2021年12月・2022年1月行事予定表

	教会典礼暦	南山教会行事	各会活動	教区行事・その他
12月	8(水)無原罪の聖マリア 25(土)主の降誕 26(日)聖家族	11(土)12(日)共同回心式 24(金)主の降誕の前夜ミサ16:00(要約筆記き),18:00,20:00 22:00 25(土)主の降誕ミサ 8:00,9:30,11:00,15:00 31(金)7:00, 10:00, 19:00(英語) 感謝ミサ	3(金)マリア会例会(懇談会) 5(日)運営委員会 11(土)典礼委員会 12(日)ヨセフ会班長会・教会周辺清掃 18(土)子ども部屋クリスマス会 19(日)中高生会クリスマス会 19(日)教会学校クリスマス会 25(土)要約筆記付きミサ	5(日)宣教地召命促進の日(献金) 18(土)レジオマリエ名古屋クリア
1月	1(土)神の母聖マリア世界平和祈願日 2(日)主の公現 9(日)主の洗礼	1(土)8:00,9:30,11:00(成人式)新年平和ミサ 管区に予算書提出	7(金)マリア会例会(懇談会) 8(土)典礼委員会 9(日)運営委員会、教会学校・中高生会始業式 16(日)ヨセフ会新年会・班長会、教会周辺清掃 22(土)子ども部屋 22(土)要約筆記付きミサ	1(土)世界平和の日 15(土)レジオマリエ名古屋クリア 18(火)~25(火)クリスマス一致祈禱週間 16(日)新成人を祝う新年の集い 30(日)世界こども助け合いの日献金